

開かれた議会を目指して 市民と議会の意見交換会

議会では、平成26年12月定例会において議会基本条例を制定し、平成26年度から『市民と議会の意見交換会』を開催しています。

この意見交換会は、議会の報告と市民の皆さまとの意見交換を行う場として、重要な位置付けをしております。

今回、第5回目となる意見交換会は、3月24日、31日の2日間、それぞれ日曜日の午前と午後の2回に分け、白石市役所を会場として開催しました。

今回は、各常任委員会ごとにテーマを設け、対面及びグループに分かれてのワークショップ形式により意見交換を行いました。

延べ38人の市民の皆さまの参加により、多くの貴重なご意見をいただくことができました。

議会では、意見交換会でいただいた市民の皆さまからの声

を、議会の活動や市政の発展につなげるため、取り組んでまいります。

この意見交換会は、継続して開催していきますので、今後とも市民の皆さまのご協力をよろしく、お願いいたします。

いただいたご意見の一部をご紹介します。

総務産業建設常任委員会

平成31年3月24日(日)

工業団地の先行的造成について

- 企業誘致による人口や税の増効果は実質どのくらい見込めるのか。
- 工業団地創出と併せ、交通の便の良さを活かした住環境整備を行うべきである。
- 工業団地造成が目的ではないか。

く、どのような企業を誘致していくかが重要である。

● スマートインターチェンジと企業誘致の関連はどのようになっているのか。

観光客誘客について

- 市の観光資源の質を向上させる必要がある。
- 外国人観光客の誘客については、どの国を対象にするか絞り込む必要があるのではないかと。
- 観光客に対するおもてなしの心を醸成することが大事であり、市民全体で取り組むことが課題である。
- 白石城の景観が良くなるよう、周辺環境の整備を行うべきではないか。

厚生文教常任委員会

平成31年3月31日(日)

健康・福祉について

- 介護予防のために予防サービスマスへのシフトが大切ではないか。

- 高齢者の各種行政サービスの申請について、窓口などをもっと分かりやすくすることが必要ではないか。
- 国保の人間ドックをもっと活用するようPRしてほしい。

子育てについて

- 待機児童について、どのような対策を講じているのか。
- 子育てと同時に食育の指導も若い夫婦にしてほしい。
- 子どもと地域の人たちが連絡をとるようなシステムはどのようなシステムがよいのか。
- 道徳の問題を生涯学習で教えることが必要だと思う。

教育について

- 学力向上について、どのように展開していくのか。
- 子どもの数は年々減少しているが、予算も減っていくのか。
- 閉校した南中学校、白川中学校の跡地利用はどうなるのか。
- 学校統廃合計画は、今後もどうなるのか。

第5回市民と議会の意見交換会報告書について

今回行われた『第5回市民と議会の意見交換会』の報告書には、いただいたご意見とそのご意見に基づいた議会としての今後の取り組み、アンケート結果などを記載しております。

この報告書は、各公民館に備え付けておりますので、ぜひご覧ください。

また、市議会のホームページにも公開しておりますので、こちらからもご覧いただくことができます。



意見交換会の様子(総務産業建設常任委員会)